

平成 27年 05月 22日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

尾三の木の家

グループの名称

尾三の木の家をつくる会

直近採択グループ番号

※過去に地域型ブランド化事業で
採択を受けたグループは記入

(グループ代表者)

代表者名

岡田 憲二

代表者印

代表者所属先

株式会社建工

代表者構成員番号

V-2, VI-2

代表者所在地

広島県三原市宮浦6丁目15-21

代表者電話番号

0848-67-8555

(グループ事務局)

事務局事業者名

赤谷木材株式会社

事務局構成員番号

III-1, VII-1, VIII-1

事務局担当者名

赤谷 喜一郎

印

事務局郵便番号

723-0013

事務局所在地

広島県三原市古浜2丁目10-1

事務局電話番号

0848-62-7125

事務局FAX

0848-64-8692

事務局担当者E-mail

akaya@plum.plala.or.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	尾三の木の家
2. グループの名称(必須)	尾三の木の家をつくる会
3. 直近採択グループ番号(必須)	—
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	広島県三原市
5. 結成年(必須)	2015 年
6. グループ代表者名(必須)	岡田 憲二
7. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社建工
8. グループ代表者の構成員番号(必須)	V-2, VI-2
9. グループ代表者所在地(必須)	広島県三原市宮浦6丁目15-21
10. グループ代表者電話番号(必須)	0848-67-8555
11. グループ事務局事業者名(必須)	赤谷木材株式会社
12. グループ事務局の構成員番号(必須)	III-1, VII-1, VIII-1
13. グループ事務局担当者名(必須)	赤谷 喜一郎
14. グループ事務局郵便番号(必須)	723-0013
15. グループ事務局所在地(必須)	広島県三原市古浜2丁目10-1
16. グループ事務局電話番号(必須)	0848-62-7125
17. グループ事務局FAX番号(必須)	0848-64-8692
18. グループ事務局担当者E-mail(必須)	akaya@plum.plala.or.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	1	
II. 製材・集成材製造・合板製造	1	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	2	
IV. プレカット	1	
V. 設計	1	
VI. 施工	6	
VII. 省エネルギー設備等の流通	1	
VIII. 木材を扱わない流通	1	
IX. I～VIII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外
			番号記入欄		
	広島県産材	広島県	広島県産材産地証明制度	3	国内
	広島県産材	広島県	合法木材証明制度	3	国内
	米松	北米	合法木材証明制度	3	国外
	欧州トウヒ	オーストラリア	合法木材証明制度	3	国外

B. 平成27年度における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店+未経験工務店の合計		6 戸	地域材加算合計		6 戸
	うち経験工務店による長期優良住宅 合計	うち申請が確実	0 戸	うち未経験工務店による長期優良住宅 合計	うち申請が確実	0 戸
		うち申請が未確定	3 戸		うち申請が未確定	3 戸
	地域材加算(うち申請が確実)				0 戸	
	地域材加算(うち申請が未確定)				6 戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅) 合計		2 戸	地域材加算合計		2 戸
うち申請が確実	1 戸	地域材加算(うち申請が確実)	1 戸			
	うち申請が未確定		1 戸	地域材加算(うち申請が未確定) 1 戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅) 合計		3 戸	地域材加算合計		3 戸	
うち申請が確実	1 戸	地域材加算(うち申請が確実)	1 戸			
	うち申請が未確定		2 戸	地域材加算(うち申請が未確定) 2 戸		
C. 平成27年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積(優良建築物を供給するグループのみ必須)		優良建築物				
うち申請が確実	棟	m ²				
うち申請が未確定	棟	m ²				

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	希望者を募り枠を超える場合は、抽選とする。				
---	-----------------------	--	--	--	--

E. 平成26年度の執行状況(H26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ必須)	長期優良住宅		完了実績見込み		
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	
			竣工済	戸	竣工予定
木造建築物					
採択棟数	棟	採択床面積	m ²		

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 尾三の木の家	(地域型住宅供給対象地域) 広島県三原市
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 尾三の木の家をつくる会	(結成年) 2015年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	---	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・断熱性 地域基準より10%程度の断熱性能、を確保する。 ・通風の確保 ・夏場の日除け対策	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・工法は古くから建てられている在来木造とし、地元の職人が活躍できる場を確保する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・気候の良い時期は通風を確保できる窓計画とする。 ・敷地内に植物をできるだけ植え夏場の温度上昇を抑える。	◎
④①～③の背景	尾三地域は温暖な気候で過ごしやすい時期が多いため、空調に頼らずに過ごしやすい状況が作れる。 断熱性・通風性・遮熱性に優れた建物にすることで、気候を活かした省エネ住宅とすることができる。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	事務局が、建材、材木供給会社のため、現在グループ全社がある程度同一の規格製品を利用しており、標準仕様の設定を行うよう努力する	○
②建材・資材調達共同化や事務の合理化	前向きに検討する。	○
③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制	グループで取り決めた仕様の勉強会や供給コストの削減を事務局を中心に検討する。	◎
④生産の合理化等に向けた事務局の役割	勉強会の開催や、安定、高品質な材料供給	◎
b		
①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	グループ内での情報交換・勉強会を通じて安定した建物の供給ができるよう グループ内の技術力を高める。	◎
②グループの信頼性向上に向けた検査ルールの設定	自社検査以外に、確認検査機関以外の第3社機関による検査を利用。第3者機関の防水検査を行う。	◎
③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	市場にあった価格設定とし、仕入れ価格の変動や品不足に対してグループ内で協力して、状況に応じて対応する	◎
④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	尾三地域とエリアを絞って供給することで、アフターメンテナンスを効率よく行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 尾三の木の家	(地域型住宅供給対象地域) 広島県三原市
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 尾三の木の家をつくる会	(結成年) 2015年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成27年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	①住宅履歴情報の共通管理 診断・点検方法の共通化	事務局を窓口にて第三者の住宅履歴情報管理会社に委託し、30年間の定期点検時期を施工業者に通知	○
	②メンテナンス・リフォーム 基準の整備	住まい手向けの住まいのお手入れガイドの配布・説明を行う	◎
	③住まいの管理・DIY相談会 体験会などの実施	グループで定期的に住まいフェア等の開催	○
	④グループ内における維持 管理検討委員会等の設置	定例会開催時に点検や不具合等の事例を持ち寄って改善検討会を開催する。	◎
b	①グループ構成員の倒産廃 業時のバックアップ体制	構成員相互の廃業時の引継ぎ制度	○
	②グループ独自の瑕疵担保 ルールの整備		
その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入			
エ. グループの技術力の向上			
【平成27年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	①未経験工務店等への施工 技術研修会等の開催	断熱施工等の施工が従来とは変わって来るので、現場にて勉強会を行う。	◎
	②①の研修会等の実施内容 とその開催頻度	必要がある時随時開催	◎
	③総合的な需給計画の策定 等の中長期的な取組	現場での周知(現場シート等で尾三の木の家をアピール)、入居者様への周知のお願い(口コミ効果の期待)等。供給がグループ内で継続 できる仕組みづくりに取り組む	◎
	④③に基づく業種ごとの合 理化への取組		
b	①省エネ技術講習会への参 加目標人数	全施工業者・設計者全員	○
	②省エネ技術講習会への参 加促進のための取組	グループ内の担当者へ講習会の開催日程の案内、及び受講を呼びかけをする。	◎
c	①新たな技術等の導入や開 発の検証のための方法	講習会等積極的に参加し、需要とのバランスを見ながら導入を検討する。	◎
	②新たな技術等の導入や開 発に向けた実証実験の実 施等		
その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 尾三の木の家	(地域型住宅供給対象地域) 広島県三原市	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 尾三の木の家をつくる会	(結成年) 2015年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	---		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与			
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	①地域材ごとの使用部位(必須)	柱は広島県産の(杉・桧)を基本とし、在庫がない場合はオーストラリア産の欧州トウヒに対応する。土台・桁・梁は米松を利用	◎
	②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合(必須)	主要構造部材(柱・梁・桁・土台)の全てに使用する	◎
	地域材利用に関する共通ルール(必須)	使用する地域材として主に、広島県産材産地証明制度または合法木材証明制度による広島県産材・北米材・オーストラリア産材を使用する。	◎
	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明		
b	①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組み	在庫状況を随時事務局からグループ会社へ案内をする。	◎
	②グループ全体における地域材の需給予測	現在価格差の点から広島県産材の需要が少ないが、仕入れの体制を強化し、安定供給に取り組む。	○
c	①-1 畳の活用		
	①-2 和瓦の活用		
	①-3 襖の活用		
	①-4 障子の活用		
	②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用		
d	①地域の伝統的なデザインを継承する取組		
	②地域の住まい方の継承につながる取組		
	③地域の街並み形成へ寄与する取組	敷地内緑化を推奨、敷地にあつた緑化計画の提案	○
	④和の住まいの要素を取入れた取組	和室を少なくとも1室配置する	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			
その他			
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
東日本大震災の復興に資する取組			
グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロエネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。			
※認定低炭素住宅 基準値より10%程度上回る性能を目標値とする。 ・尾三地域は温暖な気候で、過ごしやすく その恵まれた気候を利用した、通風の確保や夏場の日除け対策などバツッパな計画を基本とし、断熱性能・省エネ設備の向上で消費エネルギー性能を備えた住宅を供給する。 ・太陽光発電に適した気候なので、太陽光発電設置を推奨する。 ※ゼロエネルギー住宅 認定低炭素の仕様をベースに性能を向上させ、エネルギー削減率30%以上を目標とし、太陽光発電で消費エネルギーを相殺する。			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

第3回計画変更

業種	種別	構成員番号	事業者名	郵便番号	都道府県	住所	電話番号
I.原木供給	新規追加	I-12	株式会社山崎木材	729-5501	広島県	庄原市東城町小奴可214-2	0847-75-0077
I.原木供給	新規追加	I-13	広島県森林組合連合会	730-0012	広島県	広島市中区上八丁堀8-23	082-228-5111
II.製材・集成材製造・合板製造	新規追加	II-11	山下木材株式会社	719-3203	岡山県	真庭市富尾218	0867-42-1100
II.製材・集成材製造・合板製造	新規追加	II-14	宮迫木材株式会社	728-0202	広島県	三次市布野町下布野84-2	0824-54-2011
II.製材・集成材製造・合板製造	新規追加	II-15	株式会社名明材木店	738-0022	広島県	廿日市市木材港南3-33	0829-32-3351
III.建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	新規追加	III-11	山下木材株式会社	719-3203	岡山県	真庭市富尾218	0867-42-1100
III.建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	新規追加	III-15	株式会社名明材木店	738-0022	広島県	廿日市市木材港南3-33	0829-32-3351